

# 1 学年だより vol.7 県立柏崎常盤高等学校R2/6/17

## 1年定期考査の学習計画の立て方

学習計画なき考査勉強は、海図なき航海に等しい。 時間の見える化を

高校生活には3つの大きな山があるという。第一の山（関門）が高1一学期である。ベネッセによれば、1年11月の模試と大学入試とにきわめて高い相関があるという。1年11月の模試で良い結果を出すためには、1年一学期に学習習慣が定着して、夏休みの学習を充実したものにすることが必要である・・・。

高校最初の定期考査の結果は高校3年間の成績を左右する傾向があり、とても重要なテストである。綿密な計画を立て、テスト2週間前からスタートを切ることが重要である。

### 学習の仕方

- (1) 教科書を熟読、理解する
- (2) ノートを見返し、整理する
- (3) 授業プリントを見直し、小テストを復習する → ファイルしてあるか？
- (4) 参考書、用語集などで理解を深める。 → (4)以降が本当の勝負。
- (5) 問題集で演習する（基礎から応用問題へ） → 問題復習をくり返す。
- (6) 範囲を総復習する（早めに全体を学習し終えて、もう一度確認する）

↑  
↓  
↑  
↓  
↑  
↓

の6段階で計画を立て、実行する。計画にはゆとりをもたせる。（予定どおりには行かない場合の予備日を設けることも大切）各科目における計画と実行量を記入し、進捗状況から計画を再考する。

考査に2日目からの科目も、1日目の前日には終わらせるようにする。2日目の科目は1日目のテスト後にやろうとなど考えない。考査前日は翌日の科目の総復習に当てるべきである。

たんに、定期考査をクリアすれば良いと考えるのではなく、記述模試にも対応できるような真の学力（思考力・分析力・記述力）を養成しよう！

右に学習計画表の記入例を示す。配布された「1年一学期期末考査学習計画表」2部作成し、一部を担当の先生に提出する。6/26（金）締切。もう一部は本人用。提出はコピー可。

